

kadai09_1

データベースのテーブルにあるレコードを更新



作成するファイル

- kadai09_1ビュー

kadai06_1Controllerの修正

editメソッド

引数：articleテーブルのID

articlesテーブルから投稿記事のIDを使って、レコードを抽出するようにしてください。

レコードの抽出について

条件	投稿記事のIDに一致する記事
----	----------------

viewヘルパーで、投稿記事の内容を編集するページ「kadai09_1.blade.php」を指定して、抽出したレコードデータを送ってください。

updateメソッド

引数：リクエストデータ、articleテーブルのID

CSRFトークンを再生成してください。

フォームリクエストに対して、Articleモデルで定義したバリデーションルールを適用してください。

kadai09_1からのフォームリクエストとarticleテーブルのIDを使って、articlesテーブルのIDと一致するレコードの内容を更新してください。

レコードの更新に成功したら、「kadai06_1のshowメソッド」へ更新したarticleテーブルのIDを指定してリダイレクトしてください。

```
public function update(Request $request, $id)
{
    <<<<< 省略 >>>>>

    return redirect()->route( "kadai06_1.show", $article->id );
}
```

ビューの作成と修正

kadai07_1ビューの修正

編集ボタンについて

リンク先を「空ハッシュ」から「**kadai06_1/{ 投稿記事ID }/edit**」に変更してください。

kadai09_1ビューの作成

投稿記事の内容を編集するページになります。

タイトル	kadai09_1
課題の見出し	EloquentORM 更新



kadai09_1ビュー

kadai08_1ビューのデザインレイアウトや共通するフォームの部品が多いため、kadai08_1ビューファイルを複製してkadai09_1ビューを作成すると、作業が楽になります。

フォームについて

送信先	kadai06_1/{ article_ID }
送信データの種類	POST

フォームの部品について

疑似メソッドについて

種類	非表示
name	_method
値	PUT

CSRF対策用トークンについて

種類	非表示
name	_token
値	乱数生成されたランダム文字列

タイトルについて

種類	テキストボックス
name	title

入力内容にバリデーションエラーがあった場合は、エラーメッセージを表示してください。

本文について

種類	テキストエリア
name	body

入力内容にバリデーションエラーがあった場合は、エラーメッセージを表示してください。

更新ボタンについて

フォームのデータを送信してください。

戻るボタンについて

投稿記事の詳細ページへ戻ってください。

チェック

PHPサーバーを起動して、投稿記事の詳細情報が正常に表示されるかを確認しましょう。

http://127.0.0.1:8000/kadai06_1